

各自治体関係者・観光振興に関わる皆様

株式会社リクルート  
じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦

## オンラインセミナー開催のお知らせ（参加費無料）

# じゃらんリサーチセンター「観光振興セミナー2023」

### ～地域の「変わる決意」に応える4テーマ～

拝啓 日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
観光地及び観光産業の完全回復に向け、皆様、日々奮闘されていることと存じます。  
じゃらんリサーチセンター（以下、JRC）では  
観光振興セミナーを、本年もオンライン配信にてお届けさせていただきます。  
旅行市場の回復に向けて、ぜひとも皆様の施策にお役立ていただけますよう、お願い申し上げます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

#### 【概要】

- 本セミナーは、**事前お申込みいただいた方のみ限定公開のオンラインセミナー**となります。
- ・下記日程で**リアルタイム配信**を行います（各日で限定3,000名まで聴講可能）
  - ・事前お申込者様のみ、セミナー開催日の数日前に当日視聴用URLをメールでお送りいたします。

#### ●テーマ1： 持続可能な観光戦略

- 第1回（インバウンド編）6月13日（火）  
未来志向による観光のランドスケープ
- 第2回（国内編）6月20日（火）  
地域消費額とリピーター増を実現

#### ●テーマ3： 組織開発・人材育成

- 第4回 6月29日（木）  
すぐやる・今からできる地域改革

#### ●テーマ2： じゃらん流！観光DX特集

- 第3回 6月22日（木）  
地域課題に合わせた適正な手法を探る

#### ●テーマ4： 最新！全国の旅行実態

- 第5回 7月20日（木）  
じゃらん宿泊旅行調査2023全国編

#### 【本セミナーのポイント】

- オンラインにて、全5日間のプログラムで展開。単日のみ、または5日間通しの応募も可能です。
- 観光変革期のいま、地域単位で改めて取り組むべきテーマとして  
持続可能な観光戦略のインバウンド・国内、観光DX、組織開発や人材育成 等、JRC研究員が日替わりでお届けします。
- 今年で19回目を迎えるJRC基幹調査「じゃらん宿泊旅行調査2023」の最新データ分析結果をご報告し  
観光動態についての最新トレンドをお伝えします（テーマ4：第5回）。

→お申込方法・プログラム詳細は、次ページ以降をご覧ください

主催：株式会社リクルート じゃらんリサーチセンター  
後援：国土交通省 観光庁

## ●開催概要●

# オンラインセミナー じゃらんリサーチセンター「観光振興セミナー2023」 ～地域の「変わる決意」に応える4テーマ～

### 1. オンラインセミナー日時

下記日程でリアルタイム配信を行います。

< 持続可能な観光戦略 インバウンド編 >

第1回 2023年 6月13日(火) 13:30～16:00終了予定

< 持続可能な観光戦略 国内編 >

第2回 2023年 6月20日(火) 13:30～16:00終了予定

< じゃらん流！観光DX特集 >

第3回 2023年 6月22日(木) 13:30～16:00終了予定

< 組織開発・人材育成 >

第4回 2023年 6月29日(木) 13:30～16:00終了予定

< 最新！全国の旅行実態 >

第5回 2023年 7月20日(木) 13:30～16:00終了予定

### 2. 参加費 無料

### 3. セミナープログラム内容

各日プログラム内容が異なります。次ページ以降で詳細をご確認の上、ご希望の日程をお申してください

### 4. 申込方法

じゃらんリサーチセンターホームページよりお申ください。

■「観光振興セミナー2023」お申込ページ <https://jrc.jalan.net/seminar/4439/>

■【お申込〆切】 各セミナー開催日の2日前まで

<アクセス手順>

①WEBブラウザにて、「じゃらんリサーチセンター」と検索

②トップページ 右上の「セミナー」タブをクリック

③「観光振興セミナー」一覧から

「【お知らせ】観光振興セミナー2023を開催いたします」をクリック

※右記QRコードからも、ページへアクセス可能。読み取れない場合は上記URLからアクセスください

※アーカイブ配信希望の方も申込していただくと各講演の動画が閲覧可能です



### 5. セミナー当日の視聴方法について

・本セミナーは、「オンラインでの聴講」となります。

・PCの場合はブラウザで視聴

・スマートフォンの場合はブラウザ又はアプリをダウンロードいただいた上での視聴となります。

・お申しいただいた方には、セミナー開催日の数日前に当日視聴用URLをメールでお送りします

#### 【本セミナーへのお問合せについて】

事務局メール：[jalan\\_rc@r.recruit.co.jp](mailto:jalan_rc@r.recruit.co.jp) 担当：松本・田村（対応時間 平日10:00～18:00）

#### 【お願い】 メールでお問合せの際は以下をご記載ください。事務局より後ほどご連絡いたします。

・メールタイトル＝「セミナー問合せ」

・メール本文＝社名・団体名／お名前／メールアドレス／電話番号／問合せ内容を記載

※応募期間中、事務局はリモート対応となります。お問合せの回答にお時間をいただく可能性があります。

ご不便をおかけし申し訳ありません。

※お電話での問い合わせ対応は行っておりません。ご了承ください。

## ●オンライン1回目 2023年6月13日(火)13:30~16:00終了予定

## 持続可能な観光戦略 インバウンド編

時間	テーマ	内容	話者
13:30~13:40	開催のご挨拶		旅行デビジョン デビジョン長 宮本 賢一郎
13:40~14:00	国土交通省 観光庁より 今期の戦略・重点施策ポイントの共有		国土交通省 観光庁 観光地域振興課長 河南 正幸 様
14:00~14:30	【旅行者視点】 日本のインバウンドマーケティング政策とは？ ～JNTOの今後のマーケティングと重点プロジェクトを解説～	2023年3月に発表された観光立国推進基本計画を踏まえ、JNTOがどのようにマーケティング政策を展開し主要プロジェクトを進めていくか、世界の旅行者の視点も踏まえつつ解説するとともに、地方自治体・DMOの立場でJNTOの方針やデータを活用しながらインバウンドマーケティングに取り組むためのヒントを説明します。	ゲスト JNTO 理事長代理 蔵持 京治 様
14:30~14:55	【地域視点】 地域の強みを活かしてインバウンドマーケティングを推進するには？ ～都道府県ポジショニング分析結果とともに戦略策定ステップ案を解説～	日本全体を俯瞰して都道府県別のエリア特性がイメージできるよう、「47都道府県」×「10市場」に分解して傾向別にまとめた結果を解説します。加えて、観光庁・JNTOから発表されたデータも活用しながら、エリア特性にあわせて自治体・DMOがどのようにインバウンドマーケティング戦略を策定するよいかステップ案をお話します。	研究員 松本 百加里
14:55~15:05	ディスカッション&質疑		JNTO 蔵持 京治 様 松本 百加里
15:05~15:15	小休憩	上映：Re-member /リ・メンバー	
15:15~15:45	JRC・東京観光財団(TCVB)共同研究 「インバウンド旅行者を誘客促進するためのサステナブルツーリズム研究」より ～サステナブルな旅行体験はどこが魅力的なのか？海外AGT視察ツアー同行レポート～	2023年3月にTCVBと共同研究発表した「インバウンド旅行者を誘客促進するためのサステナブルツーリズム研究」をもとに、誘客につながる情報整備のコツを解説します。さらに、欧米豪のミドル富裕層を顧客に持つ海外AGTが参加した視察ツアー（2023年1月開催）で、具体的にどのような観点が響いていたか体験シーンと合わせてお伝えします。	研究員 松本 百加里
15:45~15:55	閉会のご挨拶&諸連絡		センター長 沢登 次彦

## ●オンライン2回目 2023年6月20日(火)13:30~16:00終了予定

## 持続可能な観光戦略 国内編

時間	テーマ	内容	話者
13:30~13:40	開催のご挨拶		旅行デビジョン デビジョン長 宮本 賢一郎
13:40~14:30	ご当地グルメ開発 地域事例、開発事例から学ぶ サステナブルで変わる！ これからの「食と地域のブランディング」	旅の目的上位でもあるグルメだが、瞬間風速的な「点」としてのグルメ開発では持続はしない。旅の需要が高まる「サステナブル」な観点から見えてきた持続可能な「食と地域ブランディング」についてお伝えします。	客員研究員 ご当地グルメ開発 プロデューサー 田中 優子
14:30~14:40	小休憩	上映：Re-member /リ・メンバー	
14:40~15:10	こころの故郷 帰る旅(心の繋がり) 新たな地域・旅先との関わりかた 「帰る旅」プロジェクト、これまでとこれから	「帰る旅」は二拠点居住や移住・定住の少し手前、従来型観光旅行の少し先。場に集い、コトが生まれ、人と人がゆるく交わる、実証実験プロジェクト「帰る旅」は、一般社団法人雪国観光圏と推進中で今年2年目を迎えます。1年目の振り返りと、じわじわと広がつつある2年目の現在地についてお話します。	客員研究員 北嶋 緒里恵
15:10~15:40	兵庫県宿泊プラン造成取組み 地域一体で臨む新たなブランド構築へ！ 持続可能な地域づくりに向けた「兵庫テロワール旅」プラン造成促進事例	「兵庫テロワール旅」という、未来に向けた新しい兵庫県のブランドコンセプトが誕生。このコンセプトに共感した地域事業者が一体となりプラン造成を行うことで、満足度向上、そして総地域消費額のアップが実現しました。また、定量的な振り返りにより経年進化を実現していくためのデータ活用術もご紹介いたします。	地域創造部 関西グループ マネジャー 杉岡 亮汰
15:40~15:50	閉会のご挨拶&諸連絡		センター長 沢登 次彦

## ●オンライン3回目 2023年6月22日(木)13:30～16:00終了予定

## じゃらん流！観光DX特集

時間	テーマ	内容	話者
13:30～13:40	開催のご挨拶		旅行ディビジョン ディビジョン長 宮本 賢一郎
13:40～14:30	観光DX 地域と共に作り上げる 『じゃらん流！観光DX』シーズン2 ～リクルートのデータを活用し地域消費額を可視化！～	地域観光消費額の最大化を目指す『じゃらん流 観光DX』2年目の研究発表。デジタル技術（業務・経営支援サービス「Air ビジネス ツールズ」）を地域事業者に設置し、データ（リクルートが保有する宿泊実態統計データ・会計統計データ）などを提供することで「地域消費分析プラットフォーム」を構築。観光消費額増加策や有効な行政支援立案などに活用する観光DXプロジェクトの進捗・活用計画などを紹介します。	研究員 木島 達也
14:30～14:40	小休憩	上映：Re-member /リ・メンバー	
14:40～15:10	那須DX取組み 観光地の観光客実態を最新のデジタル手法で把握し、需要喚起へ	全国の地域において「観光客を集客し、地域消費額を上げたいが何をすればよいかわからない」という声をよく聞きます。その多くの地域はその地域を訪れる観光客の実態を把握していません。今回、最新デジタル技術を活用し、観光客の実態（消費額等）を把握する那須町等の地域事例を紹介します。またその把握から打ち手に挙げていく方法もご紹介します。	地域創造部 東日本グループ マネジャー 平山 圭介
15:10～15:40	香川県「遊び・体験」取組み 「令和4年度 新しい観光スタイル推進事業」より 香川ならではの体験を通じて誘客・消費拡大へ！	個人・少人数型観光へのシフトや地域の自然環境や文化等の保全・活用に繋がるサステナブル・ツーリズムに対するニーズの高まりを受け、香川県においても個人旅行者を対象としたご当地らしい体験商品の拡充が求められておりました。本取組みでは、体験商品造成からプロモーション、販売までを一体で行い、昨年同月比200%超の販売を実現しました。ご当地ならではの体験商品造成し、誘客・消費拡大に繋げていく手法やプロセスについてご紹介します。	地域創造部 中四国グループ マネジャー 早瀬 雄一
15:40～15:50	閉会のご挨拶 & 諸連絡		センター長 沢登 次彦

## ●オンライン4回目 2023年6月29日(木)13:30～16:00終了予定

## 組織開発・人材育成

時間	テーマ	内容	話者
13:30～13:40	開催のご挨拶		旅行ディビジョン ディビジョン長 宮本 賢一郎
13:40～14:30	DMO経営塾 持続可能なDMOとは？ ～地域の先進事例から～ 「DMO経営」を考える	日本版DMO構築から7年が経過して、全国に多数のDMO法人が設立しています。その中で今、課題に置かれているのが財政的な問題からの持続性です。補助金事業を中心とした事業経営だけでは持続性を保つことは難しい。そこで今回は経営視点を持っているDMO法人の地域のリアルな具体的事例を交えて、地域経営をどのように行っていくのかについて解説していきます。	研究員 森 成人
14:30～14:40	小休憩	上映：Re-member /リ・メンバー	
14:40～15:10	地球コクリ！2023 持続可能な地域産業を創出する、探究型教育 & 人材育成プログラム	持続可能な地域を創るには「担い手」が不可欠ですが、地域の子供たちは、高校・大学以降は地域外に進学・就職し、地域産業とは関係ない人生を送ることも多いのが現状です。本研究では、地元の中・高生に向け、地域産業を題材にした探究プログラムを、地域の意志ある大人たちの共創により実現。地域の「未来の担い手」である子供たちの生きる力を育みながら、地域産業への興味関心を高め、中長期的な地域づくりを目指しました。	研究員 三田 愛
15:10～15:40	LGBT研究 ～誰もが楽しめる旅に向けて～ LGBTの旅の困りごとと解決方法	LGBTの当事者の方に、観光においてどのような取り組みを行うべきかについて、課題と解決方法の両方を紹介します。大規模なアンケートおよび、当事者への聞き取り調査をもとに課題点を把握し、その課題に対応している施設の紹介を通じて、真のユニバーサルツーリズムの実現に向けて何が求められるのかを解説します。	研究スタッフ 五十嵐 大悟
15:40～15:50	閉会のご挨拶 & 諸連絡		センター長 沢登 次彦

## ●オンライン5回目 2023年7月20日(木)13:30~16:00終了予定

## 最新！全国の旅行実態

時間	テーマ	内容	話者
13:30~13:40	開催のご挨拶		旅行デビジョン デビジョン長 宮本 賢一郎
13:40~14:20	初解説！じゃらん宿泊旅行調査2023より 日本人の宿泊旅行実態 最新トレンド	激動のコロナ禍を乗り越えたその先、BYONDコロナの旅行はどのようなのか？じゃらんリサーチセンターの基幹調査である「じゃらん宿泊旅行調査」、その最新版をもとに全国の旅行実態およびこれからの市場を考察します。	センター長 沢登 次彦
14:20~14:50	地域戦略ディスカッション&質疑		センター長 沢登 次彦 主任研究員 森戸 香奈子
14:50~15:00	小休憩            上映：Re-member /リ・メンバー		
15:00~15:30	マジ☆部が見てきた「若者マーケット」の10年間 20年後の世界をイメージしよう	2024年でマジ☆部は10周年になります。この10年間で若者マーケットにどのような変化が起こったかを振り返りながら、20年後の国内旅行市場について統計データ等を用いて一緒に考えましょう	マジ部スタッフ 佐藤 和香
15:30~15:40	閉会のご挨拶&諸連絡		センター長 沢登 次彦

## ●登壇者プロフィール

じゃらんリサーチセンター  
センター長  
沢登 次彦

じゃらんリサーチセンター長、とーりまかし編集長。1993年入社。教育機関広報事業部を経て2003年4月に旅行事業（(株)リクルートライフスタイル）へ。関東近郊観光地のエリアプロデューサーとして地域活性に携わる。2007年4月より現職。観光庁をはじめ中央省庁や地方自治体の各種審議会委員を務める。

首席研究員  
森戸 香奈子

研究員グループマネジャー。調査担当、研究冊子「とーりまかし」デスク。1998年入社。(株)リクルートリサーチ（当時）にて調査を担当、じゃらん編集部、広告制作を経て2007年4月よりじゃらんリサーチセンター研究員に。2022年4月より現職。  
日本人の国内旅行実態を調べる「じゃらん宿泊旅行調査」、コロナ禍の旅行者の価値観変化を追った「新型コロナウイルス感染症拡大による旅行価値観の変化」調査、持続可能な観光地研究「三方よしの観光地経営」などを担当。地方自治体等の各種委員を務め、講演、執筆活動も行う。

研究員  
森 成人

1999年入社。新規事業開発の仕事を経て、2013年4月より経済同友会の被災地支援プロジェクトにて被災地気仙沼市へ出向。被災地の復興のため、地元人材育成や観光振興、6次産業化など現地の仮設住宅に住みながら地域活性に携わる。2017年4月からは気仙沼に設立するDMO法人（一社）気仙沼地域戦略の理事、気仙沼市復興アドバイザーも務める。また2018年12月より観光庁専門家派遣事業に専門家として登録。さらに2021年度からはリモートワーク・ワーケーションに関する研究も担当。

研究員  
木島 達也

1990年(株)リクルート入社後、人材総合サービス部門で20年以上人材戦略等の経験を有する。2011年よりじゃらんリサーチセンターに着任。2015年より地方創生プロジェクトマネジャー及び総合企画グループマネジャー着任。2021年よりエグゼクティブプロデューサー兼研究員に着任。

研究員  
三田 愛

人材育成・組織変革を専門とし、2011年より「コ・クリエーション（共創）研究」開始。自身が創発ファシリテーターを務め、垣根を越えた連携「みんなゴト」化と、事業創造「地域イノベーション」を促進し、自走型の地域活性を実現。その後、地域リーダー・首長・経営者・官僚・農家・クリエイター・教授等、多様な300名のコミュニティ「コクリ！」を創り、社会変容を研究。米国CTI認定プロフェッショナル・コーチ。経済産業省、国土交通省、内閣官房の委員を歴任。サステナビリティ推進室兼務。

研究員  
松本 百加里

2011年から旅行領域の自治体におけるプロモーション設計などディレクターとして活動。その後、宿泊業や着地型旅行体験、飲食店のインバウンド領域における商品開発を経て、2018年4月より現職。主にインバウンドに対する研究を担当。「インバウンド旅行者の需要創造メカニズム研究」「統合的デジタルマーケティング研究」「高付加価値旅行マーケット研究」「サステナブルツーリズム研究」など。上級ウェブ解析士。各地域での講演や書籍の執筆活動も行う。2022年7月より観光庁専門家派遣事業に専門家として登録。

研究員  
五十嵐 大悟

アニメーション制作会社にて企画プロデューサーや法務を担当した後、2016年に(株)リクルートに入社。人材領域の法務を担当ののち、2018年にじゃらんリサーチセンターへ異動、エリアプロデューサー、企画推進を経て、2020年より調査・開発グループに配属。「新型コロナウイルス感染症の旅行市場への影響」調査などを担当。2022年度からは、LGBTQなどセクシュアルマイノリティの旅行に関する研究も担当。埼玉大学人文社会科学研究所博士後期課程（日本アジア文化専攻）在学。

マジ☆部担当  
佐藤 和香

2021年11月に(株)リクルート入社、マジ☆部の企画・運営・推進を担当。主に、ゴルフマジ！にてゴルフ市場の若年層需要活性化を推進、その他CRM（メールマガジン、note）など担当。旅行・レジャー市場の新たな需要開拓を行うために日々尽力中。

## ●登壇者プロフィール

- 客員研究員  
ご当地グルメ  
開発プロデューサー  
田中 優子
- 全国各地で、地域資源を活用した「食のブランディング」や「ご当地グルメ開発」の企画・推進を行う。宿泊施設や観光施設の集客コンサルティング営業を経験後、じゃらんリサーチセンター兵庫県エリアプロデューサーに。地域課題を解決すべく数多くの事業を実施。中でも「地域資源を人の力で観光資源に」、地域の皆さんと共に数多くのご当地グルメの開発や、食のブランディングを行い地域誘客 & 経済効果アップに成功。2020年4月より現職。その他、兵庫県商工会連合会の課題別専門家、自治体の委員や審査員なども務める。
- 客員研究員  
北嶋 緒里恵
- 2009年よりじゃらんリサーチセンターに配属。各自治体とともに観光による地域活性事業のプランニング・推進を担当。2014年研究員に着任。旅行・宿泊マーケット、地域の観光経営組織などをフィールドに活動。各種外部委員や講演も実施。2022年3月より、じゃらんリサーチセンター客員研究員に着任。これまで「リゾート宿泊需要の高付加価値マーケティング」「持続可能な宿経営」など宿泊業をテーマとした研究や、直近は「帰る旅プロジェクト」を立ちあげ一般社団法人 雪国観光圏とともに推進中。
- 地域創造部  
中四国グループマネジャー  
早瀬 雄一
- APAC市場を対象としたマーケティングに従事後、2016年に(株)リクルート入社。デジタルメディア領域の経営企画を担当した後、じゃらんリサーチセンターへ異動。高知県、島根県、鳥取県のエリアプロデューサーとして、市場調査、体験コンテンツ造成、宿泊施設（旅館・ホテル）プロデュース、地域プロモーション、訪日外国人向けグルメサイトの構築などを担当。DMO、自治体、観光協会などの各種アドバイザーも務めた。2022年4月から現職。
- 地域創造部  
関西グループマネジャー  
杉岡 亮汰
- 2013年(株)リクルート入社、新卒採用領域の法人営業部にて首都圏・関西圏の大手企業に対する新卒採用支援業務を行い、2019年 じゃらんリサーチセンターへ。近畿エリアのエリアプロデューサーとしてインバウンド誘致加速化に向けた実証事業や地域ブランディング事業、観光産業の復興支援事業などを担当。2022年4月より現職。地方運輸局等、各種自治体の委員を務める。
- 地域創造部  
東日本グループマネジャー  
平山 圭介
- 2018年より、(株)リクルートライフスタイルに中途入社、じゃらんリサーチセンターに配属。前職では、(株)リクルートスタッフィングにて法人向け人材サービスの営業マネジャー、自社の採用マネジャーを務める。じゃらんリサーチセンターでは、渋谷区キャッシュレス推進事業、宿泊業における人材不足解決のための就労促進事業、沖縄の新しい高付加価値コンテンツ造成事業等を担当。2023年4月より現職。